

試合会場レポート

[試合番号]A4

[開催日]2018/2/1

[会場]日立市池の川さくらアリーナ

[観客数]1500

[開始時間]14:20

[終了時間]15:10

[試合時間]0:50

[主審]井坂 友典

[副審]岩淵 義弘

[記録員]古谷 潤

女子：決勝戦

大成女子高等学校

監督：花野 裕祥

コーチ：

2	27	第1セット 【0:27】	25	0
	25	第2セット 【0:20】	18	
		第3セット 【 : 】		

土浦日本大学高等学校

監督：伊藤 祐樹

コーチ：

【 】内はセット時間

戦評

昨年に引き続いて連覇を目指す大成女子高等学校と、16回目の優勝に挑む土浦日本大学高等学校の決勝戦。

第1セット、序盤は大成女が土浦日大中村のサーブや山崎の速攻を防ぎきれずリードを許す。しかし、9-11のタイムアウト後、大成女は日毛の活躍で躍動を始める。高さで勝る日毛がスパイクを決めると、チームに勢いが増した。大成女は粘り強いブロックと、揺れるフローターサーブで土浦日大を追い詰めた。土浦日大は速い攻撃や緩急のある攻撃でリードを死守し続けたが、大成女は17-22から粘り強く拾って日毛が決めるセオリーで逆転。最後は大成女が末岡のサービスエースでセットを奪った。

第2セット、序盤は均衡した状態が続いたが、大成女は石田のサーブや磯前のスパイクで得点を決めると、試合が大きく動き始めた。大成女の勢いが止まらず18-10まで差を広げる。追う土浦日大も、佐々木のスパイクを中心に連続得点を重ね20-18まで詰め寄る。しかし、大成女は日毛、石田、磯前を中心とした安定感のある攻撃で土浦日大の守備を崩し、そのまま逃げきってセットを連取した。

土浦日大の多彩なコンビネーション攻撃に耐え続けた大成女が、2年連続の優勝を決めた。